

## 塩化アンモニウムの再結晶



1 塩化アンモニウム5 gを水8mLに入れる。(10mL程度のプラスチック試験管を使用)

※ 水に溶かした際に吸熱反応が起こります。冷たくなります。

2 沸かしたお湯に試験管を入れ、湯煎にかける。

3 2～3分後ガチャガチャ混ぜる。

4 試験管立てに立てて、1分程度待つ。

5 衝撃を与えると再結晶が始まる。

※ 過冷却状態になっています。

※ 試験管の中で対流が起きます。

溶ける→吸熱反応 析出→発熱反応のためです。

雪が舞い落ちるように見えてとてもきれいです。

⇒ **再結晶の様子を動画でもご覧ください。**

※ 上記の写真も動画も試験管を黄色のLEDで照らしています。

(ちょっと幻想的な感じにしたかったからです)

LEDで光を当てなくとも十分観察することが可能です。

※ 発泡スチロール等で試験管立てをつくっても観察しやすく見た目もよくなります。

